

# 新年。明けましておめでとうございませう。



月瀉村長 金子由征

## 年頭の御挨拶

明けましておめでとうございませう。輝かしい昭和63年の新春を迎え、皆様には益々御健勝で御活躍のこととお慶び申し上げます。

旧年中は、公私にわたり一方ならぬ御指導・御協力を賜わり、心から厚く御礼を申し上げます。私は、皆様の暖かい御支援を頂きながら、村民総参加の中で各種行事を計画し、実施して参りましたが、二期目も半ばとなりませんが、初心忘れず月瀉村発展のために、村民と心を一つにして、努力し

より良い生活環境を作り上げていきたいと、考えております。特にモデル事業につきましては、農村環境改善センターの促進であります。さいわいに関係各位の御協力を得て63年度で調査設計に入る事ができるものと確信いたしております。

昭和64年度工事着手をし、2年ないし3年後の完成を見込んでおります。この施設は、バレーボール、卓球、ゲートボールなど、軽スポーツの出来る多目的ホールを中心に地域住民の連帯意識の向上、教育文化を高めるための施設であります。土木事業では昨年度の継続として、消雪パイプの伏設工事があります。今年度には小学校前から月寿荘までの間、県道巻信用組合前から月瀉駅までの間を無雪道路にする。また、巻信用組合前から野球場までの間を、交通安全施設整備としての歩道の延長を計画しております。

人生は生涯にわたり、教育といわれております。学校教育、社会教育を通じて情緒豊

一回目の協議がなされたところでありませう。今後充分協議を重ねて頂き、早期に大綱を策定したいと考えております。

現在農業を廻る情勢は、農産物の自由化、ポスト三期対策という政策の中で、より一層の厳しさが増し、高度な対応が求められております。水田を活用して生産される作物の生産性向上等、需要の動向に応じた米の計画生産、専業農家の減少する中で、基幹的農業従事者の高齢化が進み、経営規模拡大が困難となっております。行政の立場から農協の代表である農協並びに関係機関と協力し合い、働き甲斐のある農業振興政策を実施してまいりたいと考えております。

また、商工業発展のための産業育成資金、近代化資金の充実、商店街の活性化のため商工会と一本化しての商工振興政策を進めてまいります。人生80年時代を迎えた高齢化社会において、行政、企業、家庭がそれぞれ責任を分担し

合い、元気でしかも生き甲斐をもつて生活が送られるよう社会福祉の充実を図らなければなりません。基本健康診査並びに人間ドックの受診をし

て頂き、何の疾病においても、第1に予防・第2に早期発見、第3に早期治療といわれておりますが、各々の疾病に対する正しい知識を持ち、健康の自己管理ができるよう健康教育、健康相談をキメ細く行ってまいります。住民の生命、財産を守るため、消防施設の充実を行います。63年計画では、単独事業で防火水槽2基、消火栓3ヶ所、モデル事業補助対象で防火水槽5基を考えております。又、災害時の情報をお知らせするため、今年6月に河川情報システムを導入し、雨量、水位、水質、冬期においては降雪量の情報を防災無線線を使用し各家庭に情報を伝達いたします。

これらの行政をスムーズに執行し、キメ細かな行政サービスに努力を致しまして、明るい円満な月瀉村を実現して、まいりたいと考えております。どうか本年も倍旧の御理解と御協力を賜りますよう心から、お願い申し上げますとともに、皆様の御多幸と御健康をお祈り致しまして、年頭の

御挨拶といたします。



御挨拶といたします。



月瀉村議会議長 星野与一郎

## 年頭のあいさつ

新年あけましておめでとうございませう。

昭和六十三年の輝かしい新春を迎え、謹んで村民各位の御健勝をお慶び申し上げます。また、昨年四月の統一地方選挙後議長のお職に就かせていただき、以来その職責の重大さを痛感しながら、微力ながらも村政の発展と議会の円満な運営のために努力してまいりました。私をはじめ本村議会に賜りました御指導、御支援に對し、心から厚く御礼申し上げる次第でございます。

さて、昨年は税制改革に明け暮れた一年でありました。いわゆる売上税問題で、地方とともに揺れ動き、関係法案の成立の遅れにより地方公共団体の最も重要な収入財源である普通交付税の決定が大幅に遅れるなど、不安定な財政運営を強いられました。

このような中であって、本村においては単独事業をはじめ集落道整備並びに多目的共同利用施設の竣工等モデル事業の推進、あるいは新農構、

かな人間づくりのための、教育環境整備に力を入れる所存であります。特に学校施設については、昨年11月学校施設整備促進協議会を設置し、第

工業再配置促進事業が完了を見るなど、諸事業について充実、推進が図られましたことは、誠に喜ばしい次第であります。

新年度政府予算原案を見ますと、景気回復基調を反映して内需拡大と財政再建を合せて図るという積極的な予算編成が行われようとしており、本格的な財政再建が始まった昭和五十八年度以来続いた「緊縮」という長いトンネルからようやく抜け出したかのように感じられます。

しかしながら、地方財政においては依然として巨額の借入金を抱えており、その償還が今後の地方財政にとって大きな負担となっております。また、新年度においても多額の財源不足が見込まれており、加えて、減税による税収の落ち込み、国庫補助率の引き下げ、あるいは国民健康保険制度の見直しによる地方負担の増加など、地方財政の運営は

依然として厳しい状況にあり続けております。

さらに、人口構造の高齢化、高度情報化、国民の価値感の多様化が進みつつあり、また農業情勢においてもますます厳しくなるものと予想されるなど、重要な課題が山積しております。

厳しい社会経済情勢の下で時代の変化に的確に対応し、かつその要請に添ってゆくには、行政の健全化と効率性の執行が最も重要であります。二十世紀を展望した中長期的視点に立っての行、財政全般にわたる総合的な点検をさらに行う中で、財政の健全化を一層進め、個性ゆたかな地域づくり、自主的かつ主体的な地域づくりのため、執行部ともども、積極的に取り組んでまいらなければならぬと考えております。

我々議会議員一同、職責の重大さを十分に認識し、一層の研さんに努めるとともに、

活発な議会活動の中で村民各位の意見を反映させ、活力と創造性に富む安全で住みよい地域社会形成のため努力いたします所存であります。

村民各位の御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。あわせて本村議会に對する変らぬ御指導、御支援をお願い申し上げます。年頭のあいさつといたします。

